



選手・スタッフ全員で勝利をめざす!



車いすラグビー



バスケットボールと同じ広さのコート



激しいタックルでボールを争奪

トライラインを越えると1点が入ります



スタッフと一致協力して勝利をめざします

10月20日、虹の架け橋プロジェクトのみなさんと「車いすラグビーワールドチャレンジ2019」第3位決定戦を観戦しました。

車いすラグビーはバスケットボールと同じ広さのコートに、1チーム4名、計8名の選手がトライラインをめざしてプレイします。

車いすラグビーは、車いす同士のぶつかり合いが許された唯一のパラリンピック競技です。転倒やタイヤのパンクが発生しますが、ベンチのスタッフが迅速に対応します。

選手・スタッフそして応援が一体となって勝利をめざす魅力あふれるスポーツです。

みんなで「車いすラグビー」を応援しよう!